

平成17年度 第1回 岡山市総合政策審議会 総務社会部会  
審議概要

○日時 平成17年7月20日 10:00～12:00

○諮問 「国際交流、国際貢献等に関する基本条例について」

○主な発言要旨

- 1 国際貢献活動等を行っている AMDA、また旭川荘が上海市と盛んに交流しているものもあるが、そういうものに対して市がどういう立場で協力するのか、あるいは協力しない方がいいのか、いろいろ な考えがある。
- 2 経済的視点が抜けているのは、それでいいと思う。
- 3 職員の派遣問題については、せっきゃく基本条例をつくるのだから、市の取り組みの姿勢をその中に何らかの形で若干触れておく方がよい。
- 4 経済団体については、義務づけるわけにはいかないが、一緒になってやりましょうというようなことを織り込めないかというのが希望だ。
- 5 経済の話がでたが、今のまま市民交流、草の根での市民交流、それから教育、啓発活動などのこのままの路線で岡山らしさを出す方がよい。
- 6 海外へ出て行くときの学生なりあるいは NGO に対する支援とか、岡山に来たときの留学生に対する支援については、どちらも非常に大事なことなので、宣言程度の形にとどまるかもしれないが、入れていただきたい。
- 7 「人が育ち、文化が薫る、個性輝く国際都市」、「都市格の高い、未来を担う人が育ち、活気あふれる豊かな国際・福祉都市」ということを標榜している以上、基本条例の中にやはり何らかの形でこれを展開していくことも必要であろうと思う。